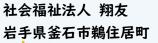
# ワーク・ステーション

だより ~ 2019年6月号 No.93 ~



第 25 地割 13 番地 43

TEL:0193-55-6031 FAX:0193-55-6032













テレビではよく見るけど、行くのは初め ての方も多かったのでは?「思ってたよ り広い!」「芝生がきれい」なんて声もあ がっていました。





6月1日(土)に岩手障がい者ス ポーツ大会がありました。ワーク からは6名の利用者さんが参加し ました。暑い中でしたが、みなさん 気合いを入れて頑張ってきまし た。ほんとうにお疲れさまでした。 来年もぜひ参加しましょう!

# 「じまどめぐりず

5月24日(金)に「ワークのじもと『鵜 住居』を歩いてみよう」ということで行っ た、じもとめぐりツアー。知っているよう で知らない、いつもお世話になっているじ もとのことを知るきっかけになりました。

## いのちをつゆぐ赤斑館

鵜住居駅前にある、東日本大震災のでき ごとを伝えるための防災学習施設です。 施設の中の展示をみながら、防災の勉強 になりました。

暑中見舞いの日



# 販売会に行ってきました。

6月1日(日) 岩手障がい者 スポーツ大会↓





釜石市保健 福祉センター

9日(日) ネッシーの日

13日(木) FM の日

16日(日) 和菓子の日 海外移住の日 かにの日

23日(日) オリンピックデー UFO 記念日 24日(月)

トランジスタの日 30日(日)

なれていないしごとは、おぼえることがいっぱいでたいへん。

しごとにしゅうちゅうしすぎて、さっき聞いた「しじ」をわすれてしまうことも。 ■ そんなときには、「メモ」をとるようにしましょう。

「メモ」をとると、聞いたことをわすれずにかくにんすることができます。 「メモ」をつかうれんしゅうも、とても大切なしごとのべんきょうです。

# 昼休みのキャッチボール

防災無線から流れる「釜石市民歌」が和音から単音 になってからというもの、とてつもない違和感に襲 われています。「慣れ」というものは本当に怖いです ね。釜石市民歌は、昭和 12 年の市制施行を記念し て作られたそうです。違和感のせいで、無駄にイン ターネットで検索して考察を深めてしまいました。 すいません。ちゃんと仕事します。(佐藤)